

四国航空株式会社所属ヘリコプター JA6522火災事故調査の進捗状況

資料1

1. 事故の概要

- | | |
|----------|--------------------|
| (1) 所属 | 四国航空株式会社 |
| (2) 型式 | ユーロコプター式AS350B3型 |
| (3) 登録記号 | JA6522 |
| (4) 発生日時 | 平成23年9月22日10時12分ごろ |
| (5) 発生場所 | 香川県東かがわ市引田(ひけた)野球場 |
| (6) 飛行経路 | 高松空港 ~ 発生場所 |
| (7) 出発地 | 高松空港 |
| (8) 目的地 | 高松空港 |



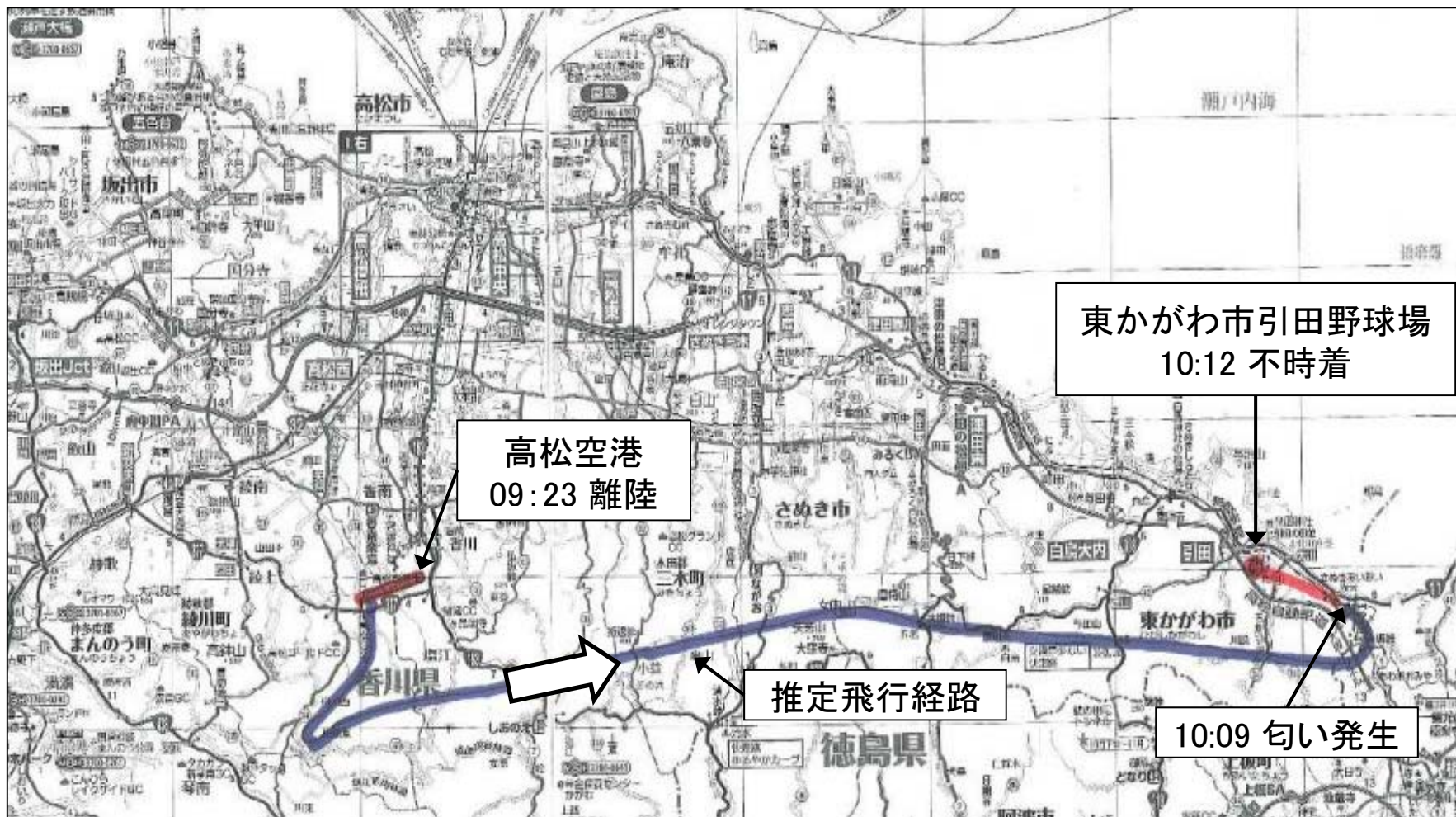
写真1 同型機

(9) 概要

当該ヘリコプターは、平成23年9月22日(木)午前9時23分、機長及び電力会社社員2名の計3名が搭乗し、高松空港を離陸、台風15号通過後における送電線を点検するための飛行中、同10時9分ごろ、機内に焦げ臭い匂いがし、やがて機内に白煙が発生したため、同10時12分ごろ、東かがわ市引田の野球場に不時着した。

着陸後、搭乗者は脱出し負傷者はなかったが、同機は炎上し大破した。

付図1 推定飛行経路図



2. 調査の状況

- (1) 事故発生現場及び事故機の残骸の調査
- (2) 事故機の運航状況の調査
- (3) 事故機の整備状況の調査
- (4) 事故機の機長、同乗者及び目撃者等の口述聴取



写真2 同機の残骸(23日事故調査時)

3. これまでの調査により判明した主な情報

(1) 火災の状況

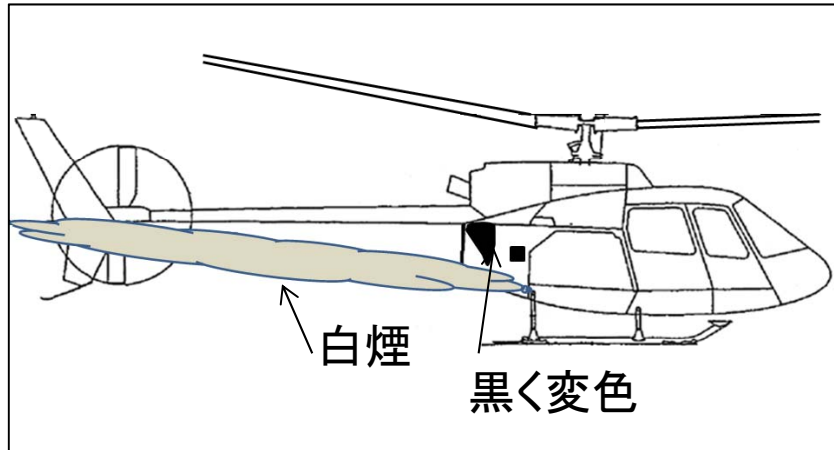
午前10時9分(離陸後46分)ごろ、焦げ臭い匂い、やがて白煙が床付近から上り始め、機内は操縦席から計器が見えないほど真っ白になった。機長は、足元付近の窓から地上を見ながら、午前10時12分ごろ、東かがわ市引田野球場に不時着した。

着陸直前(1~2ft)、ラダーペダルが固着したため、若干右を向いて接地した。

搭乗者2名は、接地後直ちに左前のドアから脱出、このとき貨物室から火が出ているのを確認した。機長は、エンジン及びローターを停止後脱出。

着陸直前の事故機の日撃情報から、火災発生場所は、貨物室付近。

付図2 事故機の見撃情報(飛行中)



- ・貨物室の床付近から白煙
- ・貨物室外板が黒く変色

写真5 着陸後(10:23頃)



写真3 着陸後(10:13頃)



写真4 着陸後(10:19頃)



(2) 貨物室付近の装備品、搭載品

装備品; ストロボライト電源、衝突防止灯電源、ELT(航空機用救命無線機)、FADEC(燃料コントロール)、マスターボックス(配電盤)

搭載品; カバー類、ウェス、補給用オイル、飛行鞆(書類)等

写真6 同型機の貨物室内(事故機と同じ搭載状況)



※ 貨物室付近にはいくつかの電気装備品があり、貨物室には多数の可燃物が搭載されていた。

4. 今後の主な調査予定

- (1) 発火源の可能性が疑われる装備品等の詳細調査
- (2) 直前の定時点検に関する詳細調査
- (3) 火災時の非常操作に関する詳細調査
- (4) 気象等の情報収集

5. その他

製造国であるフランスの航空事故調査機関(BEA)から代表の指名あり(来日予定なし)。機体製造者であるユーロコプター社及びエンジン製造者であるターボメカ社から、各2名の顧問の指名あり。